

患者さまに寄り添った看護をめざしたいあなたへ

神経難病の患者さまが少しでもご家族と過ごせるよう、経管栄養や吸引、人工呼吸器の使用法の指導を行い在宅への支援を行っています。文字盤やパソコンなどを使用し、障害のある方とのコミュニケーションを図っています。

1階病棟
(神経内科)

約60%は、進行性筋ジストロフィーであり、障害に応じた援助を行うと共に充実した生活を楽しめるような看護の提供に努め、患者ひとりひとりの希望をかなえられるよう努めています。

2階南・2階北病棟
(筋ジストロフィー)

ひとりひとりの障害を把握し、患者さまが全身で示すサインや行動を理解した上で、愛情あふれるあたたかい雰囲気の中で患者さまが笑顔でいられるよう努めています。

3階南・3階北病棟
(重症心身障害)

急性期を脱した患者さまのリハビリテーションの病棟です。運動療法・作業療法・言語療法のスタッフと連携し在宅での日常を取り戻せるように看護を行っています。

4階病棟
(リハビリテーション科)

呼吸器内科・呼吸器外科の急性期・慢性期・ターミナル期の患者さまの看護を行っています。また、手術室の直接介助・間接介助も行います。術前から術中・術後の一連の看護を学ぶことができます。

5階病棟
(呼吸器内科・外科)

内科と結核30床のユニット病棟です。埼玉県結核医療拠点病院であり、直接服薬確認療法(DOTS)や患者指導を行っています。内科では訪問診療を行っている方の受け入れを行い介護力の調整や家族指導を行っています。

6階病棟
(結核・内科)

神経難病、筋ジストロフィー患者等、通院される方にきめ細やかな看護の提供を心掛けています。また、HIV患者の教育を含めた相談、支援や結核患者の服薬指導に力を入れ、継続看護を実践しています。

外来

呼吸器外科の手術を行っています。5階病棟の看護師が手術の介助を行っています。安全な手術が行えるよう協力して看護をしています。

手術室・中材